

## 今日のトピック トルコの金融政策（2016年6月）

# 金利誘導レンジ上限を引き下げ：トルコリラは底堅い展開

### ポイント1 上限金利を0.50%引き下げ 主要な政策金利は据え置き

- トルコ中央銀行（以下、中銀）は21日、金利誘導レンジ上限の翌日物貸出金利を0.50%引き下げ、9.00%とすることを発表しました。景気が安定的に推移している状況下、金利コリドー（誘導レンジ）幅を縮小することで、金融政策の簡素化を進めたとしています。4か月連続の翌日物貸出金利引き下げとなりました。
- 一方、主要な政策金利である1週間物レポ金利は7.50%に、金利誘導レンジの下限の翌日物中銀借入金利は7.25%に、それぞれ据え置きました。

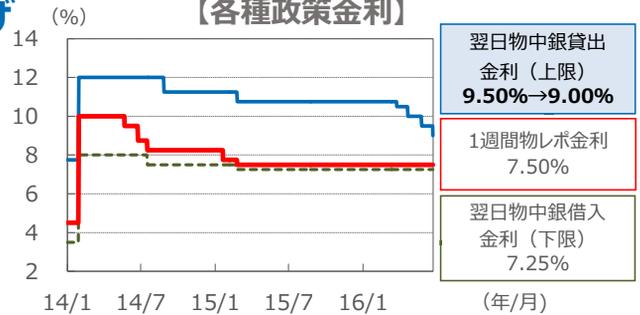
### ポイント2 金融引き締め姿勢を継続 今後も上限金利を下げる見込み

- 5月の消費者物価指数は前年同月比+6.58%と、食品価格の下落とコアインフレ率の改善により、年初から大きく低下しています。物価の落ち着きも翌日物貸出金利引き下げの背景と見られます。ただし、中銀の物価目標（5%）を上回っており、中銀は金融引き締め姿勢を続けるとしています。
- 中銀は今後も1週間物レポ金利を据え置きながら、翌日物貸出金利を引き下げ、金利コリドー幅の縮小を続ける見込みと見られます。

### 今後の展開 リラは底堅い推移継続へ

- トルコリラは、対ドルで底堅い展開が続いています。首相交代など政治が売り材料とされるものの、米国の利上げ観測後退がリラを支えています。安定的な経済成長、引き締め姿勢の金融政策もあり、今後もリラは底堅い推移が続くと見られます。

【各種政策金利】



(注) データは2014年1月1日～2016年6月21日。  
(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

【消費者物価指数】



(注) データは2014年3月～2016年5月。市場予想は、トルコ中央銀行が2016年6月16日に発表した調査結果。  
(出所) トルコ中央銀行、Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

【トルコリラ】



(注) データは2014年3月1日～2016年6月21日。  
(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友アセットマネジメント作成

ここもチェック! 2016年 5月 26日 トルコの金融政策「3つの政策金利」  
2016年 4月 21日 トルコの金融政策（2016年4月）

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。